

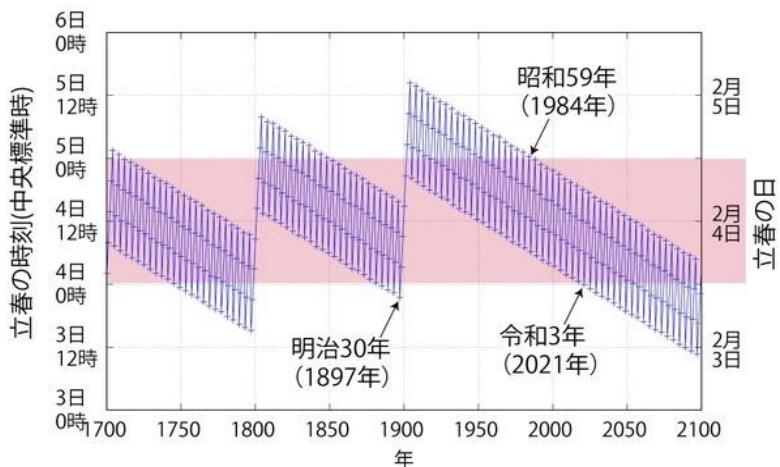
新・東の風

令和2年度
2月号

東京、大阪など全国11都府県で緊急事態宣言が発令されており、今までに経験のなかった事態が続いている。学校生活においても、様々な制限がひかれ、君たちにも不自由な生活が続いている。早く普通の生活に戻れることと感染予防を徹底していくことしかありません。今、できることを大事にしていきましょう。

さて、豆まきや恵方巻きなどの行事でおなじみの「節分」ですが、今年の「節分」は、2月3日ではなく「2月2日」になります。これは、なんと明治30年（1897年）以来124年ぶりだそうです。なぜなのか？それは、節分は立春の前日と決められており、ほとんどの年が「2月3日」がその日に当たります。ですが立春は「2月4日」に固定されたものではなく、3日や5日に変わることがあるそうです。

地球が太陽の周りを1周すると1年ですが、1周にかかる時間は厳密には365日ではなく365日と約6時間かかります。わずかなズレを調節するためにうるう年があります。が、地球が立春の位置を通過する時間単位で見るとわずかにゆらぎがあるため、立春の日付が前後します。立春の日付が前後することにあわせて、前日の節分も動くことになるので、「2月4日」や「2月2日」になります。「2月2日」の節分は、来年には「2月3日」へ戻りますが、2025年から4年ごとに再び2月2日が続き、今世紀末にかけて頻度が増えていくとされているそうです。国立天文台のサイトでその理由について詳しく解説されています。



2月は3年生にとっては大事な月です。いよいよ受験本番です。10日（水）私学入試、18日（木）19日（金）の公立特別選抜入試。最後の追い込みも大事ですが、まずは体調管理です。コロナ対策は当然のこと、栄養と睡眠をしっかりとって、本番にのぞみましょう！

1, 2年生も24日（水）から3日間学年末テストが始まります。学年最後のテストを気分よく終わりましょう。そのためにも、準備が大切です。計画をしっかりと立てて、のぞんでください。

コロナ禍の影響で、人々の気持ちが落ち込んでおり、世間全体が暗くなっています。そんな時にこの言葉が浮かんできます。

「朝は希望に起き、昼は努力に生き、夜は感謝に眠る」